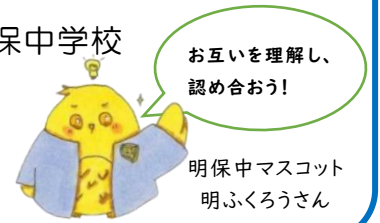


校訓 考える学校

教育目標 すすんで学び 心身ともに健康で 思いやりのある人になる



## 互いを認め合い、誰もが安心できる学校へ

西東京市立明保中学校  
校長 村松 健

校庭の木々の緑が一段と深まり、紫陽花が美しく咲く季節となりました。保護者、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

先日の運動会では、多くの皆様から温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。生徒たちはスローガン「歓喜の頂点～絆で繋ぐ勝利への道のり～」のもと、仲間と力を合わせながら練習を重ね、本番ではそれぞれが力を発揮し、大変素晴らしい運動会となりました。競技や演技だけではなく、係活動や友達への応援など、一人一人が自分の役割を果たそうとする姿、仲間を励まし支え合う姿に、大きな成長を感じました。私は、この運動会を通して改めて「お互いを理解し、認め合うこと」の大切さを実感しました。学校にはさまざまな個性や価値観をもった生徒がいます。得意なことも苦手なことも異なります。しかし、その違いは決して壁ではなく、多様性という学校の大切な財産です。一人一人が互いの違いを認め、相手の思いや考えを理解しようとするので、より良い集団がつくられていきます。

東京都では6月を「ふれあい月間」と位置付けています。本校でも、この機会を通して、いじめ防止や人権尊重について改めて考える取組を進めてまいります。いじめは、どのような理由があっても決して許されるものではありません。相手の立場に立って考えること、困っている仲間の手を差し伸べること、自分と異なる考えや個性を尊重することが、いじめのない学校づくりにつながります。

また、本校では「子どもたち一人一人を大切にすること」を教育活動の根幹に据えています。教職員は、生徒の人格と人権を尊重し、安心して学び、成長できる環境づくりに努めています。そのため、いかなる理由があっても体罰や不適切な指導を許さず、体罰根絶を徹底してまいります。

子どもたちの健やかな成長を支えるためには、教職員と生徒との信頼関係が何よりも大切です。私たちは、生徒一人一人の声に耳を傾け、その思いや悩みに寄り添いながら、「子どもたちにとって何が最善か」という視点を常に大切にして教育活動を進めてまいります。

運動会で育まれた絆をこれからの学校生活へ広げ、生徒一人一人が自分らしく活躍し、安心して学校生活を送ることができる学校を、教職員一同力を合わせて築いてまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ○6月はふれあい（いじめ防止強化）月間

6月、11月及び2月を「ふれあい月間（西東京市いじめ防止強化月間）」と位置付け、いじめ問題に関する意識啓発を図るとともに、それまでの取組を検証し更なる改善を図るための契機とすることにしております。

本校では、担任との面談、いじめに関するアンケート、いじめ防止に関する授業や道徳教育を実施していきます。こうした学校での取り組みに加え、何より大切なのは、ご家庭で見守る保護者の皆様との連携です。もし、お子様の様子で「いつもと少し違うかな」と少しでも気になることがございましたら、ぜひこの機会に、どんなに小さなことでもお聞かせください。お子様を真ん中に置いて、私たちと一緒に悩みや不安を分かち合っていきましょう。

## 運動会保護者アンケート結果のご報告

先日の運動会には、夏を思わせる暑さの中、多くの温かいご声援をいただき誠にありがとうございます。皆様から寄せられた貴重なご意見・ご感想（抜粋）を学校運営への感謝と課題としてご報告いたします。

### (1) 運動会全体について

・とてもよかった 49.6% ・よかった 48.6% ・あまりよくなかった 1.8% ・よくなかった 0%

### (2) 生徒の活動や競技の様子について

・とてもよかった 63.6% ・よかった 35.9% ・あまりよくなかった 0.5% ・よくなかった 0%

### (3) 運営（進行・放送・係活動等）について

・とてもよかった 40.5% ・よかった 49.5% ・あまりよくなかった 9.1% ・よくなかった 0.9%

### (4) 暑さ対策について

・十分だった 43.2% ・おおむね十分だった 45.5% ・やや不十分だった 10% ・不十分だった 1.3%

### (5) 案内や連絡について

・とてもよかった 51.8% ・よかった 45.5% ・あまりよくなかった 2.7% ・よくなかった 0%

### (6) ご意見・ご感想（アンケートで寄せられたご意見・ご感想を要約して掲載します。）

## 成果：子どもたちの熱意と安心の運営

・**一生懸命な姿と一体感への感動** どの学年も競技や応援に全力を尽くす姿が素晴らしく、観覧席からも「胸が熱くなった」との声を多くいただきました。1年生の立派な態度、2年生の大きな成長、最高学年である3年生の圧倒的なチームワークやお互いを思いやる姿は下級生の模範となるものでした。順位に関わらず互いの健闘を称え合って拍手を送る姿にも、日頃の教育の成果と大きな成長が感じられました。

・**生徒主体の運営ときめ細やかな暑さ対策** 実行委員をはじめ、係の生徒たちがテキパキと自らの役割を果たす「生徒主体」の円滑な運営に高い評価をいただきました。また、当日の急な気温上昇に対し、こまめなクーリングタイムの導入、生徒へのミスト散布、冷房の効いた保護者休憩室の設置など、安全を最優先した臨機応変な対応に安心したとの声を多くいただきました。事前案内や当日の「すぐーる」による迅速な進行状況の発信も、各家庭の準備や参観に役立ったと好評でした。

## 今後の改善への課題：より安全で公平な環境づくり

・**熱中症・砂埃対策のさらなる強化** 近年の暑さを見据え、練習期間中からの生徒への帽子着用許可や、スポーツドリンク・保冷剤の持参案内をより早期に行う必要性が指摘されました。また、グラウンドの乾燥による砂埃や照り返しを抑えるため、お昼休憩時などのこまめな散水・スプリンクラーの活用を望む声が挙がっています。

・**進行の効率化と競技の公平性・安全確保** 競技終了後の審議や得点集計に時間を要し、炎天下で生徒が待たされる時間の短縮が求められています。さらに、使用する用具のクラス間での公平性の担保や、50m走ゴール付近と保護者席の距離を離すなどの安全対策、ルール of 明確なアナウンスについて、今後の改善に向けて検討を重ねてまいります。

## 今後の予定

6月17日（水）	定期考査1日目①学活②国語③数学④技術家庭	給食後下校
18日（木）	定期考査2日目①学活②英語③社会④音楽	給食後下校
19日（金）	定期考査3日目①学活②理科③美術④保健体育	給食 避難訓練後下校
22日（月）	生徒会朝礼	
23日（火）	部活動対抗リレー	
26日（金）	セーフティ教室	

